

# 2012 年度入学生 修 得 単 位 の 目 安

1 年生修了時	……	3 8 単位
2 年生修了時	……	7 4 単位
3 年生修了時	……	1 0 8 単位
4 年生修了時	……	1 2 4 単位

## 授 業 科 目 に つ い て

観光学部ウェルネスツーリズム学科における授業科目は、基礎科目群 ・ ・ ・ 、専門基礎・関連科目群、専門科目群 ・ ・ ・ から構成されている。

### 1 . 基礎科目群

基礎科目群は、（外国語・日本語）（観光情報・リスクマネジメント）（コミュニケーション）の3つの科目群からなる。

#### (1) 基礎科目群（外国語・日本語）

基礎科目群 は、グローバル化時代の到来とともに、近い将来やってくると予想される大交流時代に向けて、英語に加えてスペイン語、中国語、韓国語、ハンガリー語の語学能力向上をはかる科目群である。

#### (2) 基礎科目群（観光情報・リスクマネジメント）

基礎科目群 は、新しい時代の観光テクノロジストに不可欠な「情報と社会」「観光情報アプリケーション」「観光メディア論」などによって情報・メディアリテラシーについて学び、加えて、ツーリズム産業に不可欠な「リスクマネジメント」についても学ぶことができる。

#### (3) 基礎科目群（コミュニケーション）

基礎科目群 は、あらゆる職業領域において必要不可欠なマナーやプレゼンテーションについて学び、その基盤としてのコミュニケーションの基礎について学ぶ科目群である。

### 2 . 専門基礎・関連科目群

専門基礎・関連科目群は、心身の健康と豊かさに関する体験や学習を重視するウェルネスマインドを学び、サービス業としての観光に不可欠なホスピタリティマインドおよび関連基礎科目を学ぶ科目群である。

### 3 . 専門科目群

専門科目群は、「専門科目群（ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営）」、「専門科目群（キャリア形成）」と「専門科目群（プロジェクト・ゼミナール）」の3分野からなり、テーマ別実務教育、キャリア形成教育、フィールド教育、プロジェクト教育、ゼミナールなどを大きな柱としている。

#### (1) 専門科目群（ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営）

専門科目群 は、ウェルネス観光、国際観光、地域観光、観光経営という観光学の4つの主要領域を学ぶ科目群である。

ウェルネス観光領域では、「ウェルネス観光 ～ 」で、ヘルス・セラピーツーリズム、ユニバーサルツーリズム、エコツーリズム、スポーツツーリズム、温泉観光学を学ぶ。

国際観光領域では、「国際観光 ～ 」で国際観光概説、アジア研究、欧米研究、食文化、国際日本学に加え、国際観光特別講座 ・ で、ハワイ大学マノア校やセントイシュトバン大学等の海外連携大学とインターネット回線を使った遠隔授業を行う。

地域観光領域では、「地域観光 ～ 」において、地域概論、観光まちづくり、地域資源論、鴨川・千葉、日本について学ぶ。

観光経営領域では「観光経営 ～ 」で、観光経営学の中のサービス経営・マーケティング、会計、経営戦略について学ぶ。また、観光ビジネス研究 ～ では、旅行業、宿泊業、エアライン、イベント・コンベンションなどの各業種の業務の詳細について学ぶ。

## (2) 専門科目群 (キャリア形成)

専門科目群 では、「キャリア形成演習 ・ 」で授業への適応から就職活動に必要な文書法やビジネスマナーについて学び、「観光実務基礎」で地元鴨川での実務体験をし、インターンシップ (国内) ・ (海外) の職業体験につなげる。

また、「旅行業務演習」「添乗実務演習」「サービス介助演習」「エコ・スポーツリーダー演習」等で、観光分野に必要な実務力を養い、資格を取得する。

加えて、「留学プランニング」で自らの海外体験の計画を立て、留学や研修、インターンシップにつなげる。

さらに、「観光企業研究」「公益事業研究」で様々な官民の業種を事例的に研究し、観光業の枢要について学ぶ。

## (3) 専門科目群 (プロジェクト・ゼミナール)

専門科目群 では、プロジェクト教育の徹底と各専門分野の追及のために設けられた科目群である。

「基礎演習 ・ 」でテーマ学習の基礎を学び、「ダイレクテッドリーディング」で専門書の読み方を学ぶ。「観光プロジェクト ・ 」は地域密着型のプロジェクトに参加しつつ学ぶものであり、将来各地に根づいてまちづくりを行いたい場合に有用な科目である。

「観光ゼミナール ・ 」では、一貫して自己のテーマを研究し、 では卒業論文・卒業研究を行なう。

# カリキュラムについて

## 1. 卒業に必要な単位について

卒業に必要な単位は、次の表に示すとおりである。

科目群	英語を集中的に履修する場合の単位数	第二外国語を集中的に履修する場合の単位数
基礎科目群 (外国語・日本語)	18	14
基礎科目群 (観光情報・リスクマネジメント)	4	4
基礎科目群 (コミュニケーション)	4	4
専門基礎・関連科目群	12	12
専門科目群 (ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営)	28	28
専門科目群 (キャリア形成)	16	16
専門科目群 (プロジェクト・ゼミナール)	12	12
指定された各科目群より修得した科目以外に選択必修	30	34
計	124	124

## 2. 3年次への進級条件及び各学年における標準的な修得単位

3年次に進級するには、「キャリア形成演習・」及び1年次の必修科目を含め合計で36単位以上修得しなければならない。各学年に履修する授業科目及び修得単位の目安は、次の履修モデルに示すとおりである。

### (1) 履修モデルA

英語圏に留学し、ホテル志望の場合

■ : 必修

科目群	1年次	2年次	3年次	4年次
<b>基礎科目群</b> (外国語・日本語) 18単位以上選択必修 (14単位以上選択必修)	Fundamentals of English Oral Fluency English for Tourism TOEIC for Careers 400 TOEIC for Careers 400	Fundamentals of English Oral Fluency TOEIC for Careers 600 English for Tourism	TOEIC for Careers 600	TOEIC for Careers 800
<b>基礎科目群</b> (観光情報・リスクマネジメント) 4単位以上選択必修	観光情報アプリケーション リスクマネジメント	情報と社会		
<b>基礎科目群</b> (コミュニケーション) 4単位以上選択必修	ホスピタリティサービス ホスピタリティサービス	ビジネスプレゼンテーション ビジネスマナー		
<b>専門基礎・関連科目群</b> 12単位以上選択必修	観光概論 日本概誌 ウェルネス概論 ケア論	簿記 世界概誌 日本の民俗文化 観光関連法規	経営学入門 ジェンダーと観光	
<b>専門科目群</b> (ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営) 28単位以上選択必修		国際観光 (国際観光概論) 観光経営 (サービス経営・マーケティング)	ウェルネス観光 (ヘルス・セラピーツーリズム) ウェルネス観光 (コワーサルツーリズム) 国際観光 (海外研究) 地域観光 (地域概論) 地域観光 (鴨川・千葉) 観光ビジネス研究 (商自業)	ウェルネス観光 (温泉観光学) 国際観光 (食文化) 観光経営 (経営概論) 観光ビジネス研究 (イベント・コンベンション)
<b>専門科目群</b> (キャリア形成) 16単位以上選択必修	キャリア形成演習 観光実務基礎 旅行業務演習	キャリア形成演習 観光企業研究	インターンシップ 海外研修 サービス実習 観光ビジネス特別講座	インターンシップ
<b>専門科目群</b> (プロジェクト・ゼミナール) 12単位以上選択必修		観光プロジェクト	観光ゼミナール 基礎実習	観光ゼミナール (卒業論文・卒業研究)
年次単位数	38	36	34	16
累積単位数	38	74	108	124

\* 基礎科目群 (外国語・日本語)において、英語のみ学習するモデルとなっている。

### (2) 履修モデルB

科目群	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
<b>基礎科目群</b> (外国語・日本語) 18 単位以上選択必修 (14 単位以上選択必修)	Fundamentals of English Oral Fluency 韓国語 A 韓国語 B	韓国語 A 韓国語 B	韓国語	TOEIC for Careers 600 韓国語
<b>基礎科目群</b> (観光情報・リスク マネジメント) 4 単位以上選択必修	観光情報アプリケーション 観光メディア論 リスクマネジメント	情報社会 リスクマネジメント		
<b>基礎科目群</b> (コミュニケーション) 4 単位以上選択必修	ホスピタリティサービス ホスピタリティサービス	ビジネスプレゼンテーション ビジネスマナー		
<b>専門基礎・関連科目群</b> 12 単位以上選択必修	観光概論 日本地誌 ウェルネス概論	簿記 世界地誌 観光調査・統計	経営学入門	
<b>専門科目群</b> (ウェルネス観光・国際観光・ 地域観光・観光経営) 28 単位以上選択必修		ウェルネス観光 (ヘルス・セラビーツーリズム) 地域観光 (地域概論)	ウェルネス観光 (エコツーリズム) 国際観光 (国際観光概論) 地域観光 (観光まちづくり) 観光経営 (サービス経営・マーケティング) 観光経営 (会社) 観光経営 (経営概論) 観光ビジネス研究 (旅行業) 観光ビジネス研究 (エアライン)	国際観光 (国際日本学) 国際観光特別講座 地域観光 (柳川・千葉)
<b>専門科目群</b> (キャリア形成) 16 単位以上選択必修	キャリア形成演習 観光実務基礎 旅行実務演習 観光企業研究	キャリア形成演習 添乗実務演習 海外研修	インターンシップ 海外研修 サービス実務演習 観光ビジネス特別講座	公益事業研究
<b>専門科目群</b> (プロジェクト・ ゼミナール) 12 単位以上選択必修		基礎演習 観光プロジェクト	観光ゼミナール	観光ゼミナール (卒業論文・卒業研究)
年次単位数	38	36	34	16
累積単位数	38	74	108	124

\* 基礎科目群 (外国語・日本語)において、英語と第二外国語を総合的に学習するモデルとなっている。  
履修モデルは韓国語を選択した場合であるが、中国語、スペイン語、ハンガリー語も同様に学習することができる。

### (3) 英語圏へ海外留学(6ヶ月~1年間)する場合

語学は英語を中心に学び、在学中に TOEIC 800 点以上を目指していく。留学中の遠隔教育および留学中の学習科目を本学科の科目へ単位認定していくことで、4 年間で卒業することができる。

なお、TOEIC 800 点を目指すための英語科目は、次の 12 科目を準備している。

1 年次 …… Fundamentals of English      Oral Fluency      English for Tourism

TOEIC for Careers 400      TOEIC for Careers 400

2 年次 …… Fundamentals of English      Oral Fluency      English for Tourism

3 年次 …… English for Tourism

2 年次以上 …… TOEIC for Careers 600      TOEIC for Careers 600      TOEIC for Careers 800

# 修得単位の目安

1年生修了時	……	38単位
2年生修了時	……	74単位
3年生修了時	……	108単位
4年生修了時	……	124単位

## 授業科目について

観光学部ウェルネスツーリズム学科における授業科目は、基礎科目群・、専門基礎・関連科目群、専門科目群・から構成されている。

### 1. 基礎科目群

基礎科目群は、（外国語・日本語）（コミュニケーション・リスクマネジメント）の2つの科目群からなる。

#### (1) 基礎科目群（外国語・日本語）

基礎科目群は、グローバル化時代の到来とともに、近い将来やってくると予想されるグローバル社会に向けて、英語に加えてスペイン語、中国語、韓国語、ハンガリー語等の語学能力向上をはかる科目群である。

#### (2) 基礎科目群（コミュニケーション・リスクマネジメント）

基礎科目群は、新しい時代の観光情報・メディアに不可欠な情報・メディアリテラシーについて学ぶとともに、あらゆる職業領域において必要不可欠なホスピタリティサービスやリスクマネジメントを学ぶ。また、その基盤としてのコミュニケーションの基礎について学ぶ科目群である。

### 2. 専門基礎・関連科目群

専門基礎・関連科目群は、観光に関する基礎的知識や健やかな心身を目指したウェルネスの考え方を学ぶための科目群である。

### 3. 専門科目群

専門科目群は、「専門科目群（ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営）」、「専門科目群（キャリア形成）」と「専門科目群（プロジェクト・ゼミナール）」の3分野からなり、テーマ別実務教育、資格取得教育、フィールド教育、プロジェクト教育、ゼミナールなどを大きな柱としている。

#### (1) 専門科目群（ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営）

専門科目群は、ウェルネス観光、国際観光、地域観光、観光経営という観光学の4つの主要領域を学ぶ科目群である。

ウェルネス観光領域では、「ウェルネス観光～」で、ヘルス・セラピーツーリズム、ユニバーサルツーリズム、エコツーリズム、温泉観光学を学ぶ。

国際観光領域では、「国際観光～」で国際観光概説、アジア研究、米国研究、欧州研究に加え、「国際観光特別講座」で、海外提携大学であるハワイ大学マノア校とインターネット回線を使った遠隔授業を行う。

地域観光領域では、「地域観光～」において、地域計画概論、観光まちづくり、日本・千葉・鴨川

について学ぶ。

観光経営領域では「観光経営 ～」で、観光経営学のなかのホスピタリティ経営、経営管理について学ぶ。また、「観光ビジネス研究 ～」では、旅行業、宿泊業、エアライン、イベント・コンベンションなどの各業種の業務の詳細について学ぶ。

## (2) 専門科目群 (キャリア形成)

専門科目群では、「キャリア形成演習～」で授業への適応から就職活動に必要な文書法やビジネスマナーについて学び、「観光実務基礎」で地元鴨川での実務体験をし、「インターンシップ(国内)・(海外)」の職業体験につなげる。

また、「旅行業務演習」「添乗実務演習」「サービス介助演習」「エコ・スポーツリーダー演習」等で、観光分野に必要な実務力を養い、資格を取得する。

## (3) 専門科目群 (プロジェクト・ゼミナール)

専門科目群では、プロジェクト教育の徹底と各専門分野の追及のために設けられた科目群である。

「基礎演習～」で、テーマ学習の基礎を学ぶ。「地域プロジェクト」「観光プロジェクトa・b・c」は、地域密着型のプロジェクトに参加しつつ学ぶものであり、将来各地に根づいてまちづくりを行いたい場合に有用な科目である。

「観光ゼミナール～」では、それぞれの専門知識を深めつつ、自己のテーマを一貫して研究し、では卒業論文・卒業研究を行う。

# カリキュラムについて

## 1. 卒業に必要な単位について

卒業に必要な単位は、次の表に示すとおりである。

科目群	単位数
基礎科目群 (外国語・日本語)	8
基礎科目群 (コミュニケーション・リスクマネジメント)	8
専門基礎・関連科目群	12
専門科目群 (ウェルネス・国際観光・地域観光・観光経営)	28
専門科目群 (キャリア形成)	12
専門科目群 (プロジェクト・ゼミナール)	10
指定された各科目群より修得した科目以外に選択必修	46
計	124

## 2. 3年次への進級条件及び各学年における標準的な修得単位

3年次に進級するには、1年次の必修科目を含め36単位以上修得しなければならない。各学年に履修する授業科目及び修得単位の目安は、次の履修モデルに示すとおりである。

学 年	単 位 数 の 目 安
1 年次	基礎科目群（外国語・日本語） Fundamentals of English . . . . . 1科目 2単位（必修） Oral Fluency . . . . . 1科目 2単位（必修） 基礎科目群（コミュニケーション・リスクマネジメント） 観光情報アプリケーション . . . . . 1科目 2単位（必修） ホスピタリティサービス . . . . . 1科目 4単位（必修） リスクマネジメント . . . . . 1科目 2単位（必修） 専門基礎・関連科目群 観光概論 . . . . . 1科目 4単位（必修） ウェルネス概論 . . . . . 1科目 2単位（必修） 専門科目群（キャリア形成） キャリア形成演習 . . . . . 1科目 2単位（選択） 観光実務基礎 . . . . . 1科目 4単位（必修） 旅行業務演習 . . . . . 1科目 4単位（選択） 国内研修 . . . . . 1科目 2単位（選択） 専門科目群（プロジェクト・ゼミナール） 基礎演習 . . . . . 1科目 2単位（選択） 修得単位数 38 単位 指定された各科目群より修得した科目以外に 6 単位
2 年次	専門科目群（ウェルネス観光・国際観光・地域観光・観光経営） ウェルネス観光（ヘルス・セラピー・ツーリズム） . . 1科目 4単位（必修） 国際観光（国際観光概説） . . . . . 1科目 4単位（必修） 国際観光特別講座 . . . . . 1科目 2単位（選択） 地域観光（地域計画概論） . . . . . 1科目 4単位（必修） 観光経営（ホスピタリティ経営） . . . . . 1科目 4単位（必修） 専門科目群（キャリア形成） 海外研修 . . . . . 1科目 2単位（選択） 専門科目群（プロジェクト・ゼミナール） キャリア形成演習 . . . . . 1科目 2単位（選択） 観光プロジェクト a . . . . . 1科目 4単位（選択） 修得単位数 36 単位 指定された各科目群より修得した科目以外に 10 単位
3 年次	専門科目群（キャリア形成） キャリア形成演習 . . . . . 1科目 2単位（選択） インターンシップ（国内） . . . . . 1科目 2単位（選択） 専門科目群（プロジェクト・ゼミナール） 観光ゼミナール . . . . . 1科目 2単位（必修） 修得単位数 34 単位 指定された各科目群より修得した科目以外に 28 単位
4 年次	専門科目群（プロジェクト・ゼミナール） 観光ゼミナール（卒業論文・卒業研究） . . . . . 1科目 4単位（必修） 修得単位数 16 単位 指定された各科目群より修得した科目以外に 12 単位
卒 業	修得単位数 124 単位

## Global College 科目群

Josai Global College では、学生のみなさんが学びたい科目を英語で学ぶことができます。また、本学の学生は誰でも好きな科目を履修することが可能です。Josai Global College は、日本に居ながら英語で多様な知識と教養を身につけることができる、革新的な学びの場を提供します。

城西国際大学は、その名にふさわしく、あらゆる学生に国際的な環境を提供しています。学生は日本だけではなく、本学の提携大学があるカナダ、中国、チェコ、フィンランド、フランス、ドイツ、韓国、ハンガリー、ノルウェー、ポーランド、スペイン、アメリカなど、世界中から集まっています。このような国際的な環境の中で、学習者は互いに高め合い、国際感覚を身につけることができるようになっていきます。

また、本学ではクラスの中だけではなく、クラスの外でも教員と学生が日常的に交流しながら学ぶという、大変親しみやすい環境を作り上げています。Josai Global College もその例外ではありません。多様な国々の人たちと研究・教育活動をともにすることで視野を広め、国際的なバランス感覚を養うことができます。

東京紀尾井町キャンパス開講科目を受講する学生を対象に東金キャンパスから特別に往復のシャトルバスを運行、安房キャンパスへはサテライト配信をしますので観光学部の学生も履修可能です。

## 2015 年度開講科目

科目名	開講 キャンパス	科目名	開講 キャンパス
Introduction to Japanese Literature	紀尾井町	Modernism in Architecture	紀尾井町
Japanese Literature in Translation a	紀尾井町	The Cityscape Worldwide	紀尾井町
Japanese Literature in Translation b	紀尾井町	Business and Society	紀尾井町
Modern American Literature	紀尾井町	Global Logistics	紀尾井町
Japanese Art and Literature	東金	International Finance	紀尾井町
Samurai Tradition in Edo Culture	紀尾井町	International Marketing	紀尾井町
Haiku in the World	紀尾井町	Introduction to Database Theory	紀尾井町
Kamishibai as a Medium of Entertainment, Education, and Propaganda	紀尾井町	Introduction to Global Management	紀尾井町
Japanese Art & Museum Management	紀尾井町	Strategic Management	紀尾井町
Tradition in Contemporary Japan	紀尾井町	Introduction to Tourism	安房
Theory of Acculturation: Minorities in Japan	東金	International Tourism Special Session	安房
Japan and Asia	紀尾井町	Asia Tourism Studies	安房
ASEAN and Japan a	紀尾井町	Methodologies of Cultural Observation: Travel and Dialogue	紀尾井町
ASEAN and Japan b	紀尾井町	Introduction to Social and Environmental Studies	東金
ASEAN and Japan c	紀尾井町	Ecology Policy	東金
Europe and Japan a	紀尾井町	Environmental Issues & Technology	紀尾井町
Europe and Japan b	東金	Introduction to Health Science	東金
Europe and Japan c	紀尾井町	Safety of Food and Environmental Chemicals	東金
European Art a	紀尾井町	Japanese to English Translation	紀尾井町
European Art b	紀尾井町	International Administration I (Fundamentals of Management)	紀尾井町
European Art c	紀尾井町	International Administration II (International Understanding)	紀尾井町
Cinema Studies	紀尾井町	International Administration III (Fundamentals of Thesis Writing)	紀尾井町
Japanese Film and Visual Art	紀尾井町	International Administration IV (Social Research, Design, Evaluation)	紀尾井町
Japan-U.S. Film Comparative Research	紀尾井町	Policy Studies V (NGO/NPO Policy)	紀尾井町
Representations of France in Films	紀尾井町	International Studies I (International Organizations)	紀尾井町
Representations of Paris in Films	紀尾井町	International Studies VI (International Economics)	紀尾井町
Film Industry in Hollywood	紀尾井町	Corporate Studies IV (Corporate Governance)	紀尾井町
Reading Comics in English	紀尾井町	Tourism III (Hospitality Management)	紀尾井町
Animation	紀尾井町	Tourism (International Development Policy)	紀尾井町
Sound Design	紀尾井町	Case Studies V (Development of Tourism Sites)	紀尾井町
World Civilization	紀尾井町	Japanese-English Translation I: Culture	紀尾井町
Globalization and Multiculturalism	紀尾井町	English Language Structure Analysis	紀尾井町
Gender and Culture	紀尾井町	Foundations of English Language Teaching	紀尾井町
Gender and Language	紀尾井町	Curriculum and Materials Design I	紀尾井町
Women in Asia	東金	Curriculum and Materials Design II	紀尾井町